

「看護補助者標準研修－看護補助体制充実加算該当パッケージ」開催要項

本研修は、地域包括医療病棟等における「看護補助体制充実加算」の要件に該当する研修です。

1. 目 的
 - 1) 看護チームの一員として、看護師の指示のもと、安全な看護補助業務がおこなえるために必要な知識や技術を習得できる。
 - 2) 直接ケアを主として行う看護補助者向けに必要な知識や技術を習得し、看護チームとして質の高い看護を提供できる。
2. 受講対象者 医療機関に勤務する看護補助者(所属施設の看護管理者からの申込みとする)
3. 開催方法 インターネットを利用したオンデマンド講義を各自で受講後、集合にて実施する演習を受講する。
演習は、所属施設での演習終了をもって看護協会での演習受講に代えることも可能
4. 定 員 40 名
5. 受講料 受講者 1 名につき 11,550 円 (税込み) ※演習を自施設で行う場合でも同額
6. 開催日
 - 1) オンデマンド配信 令和 7 年 10 月 1 日 (水) ～11 月 24 日 (月)
 - 2) 演習 令和 7 年 12 月 2 日 (火) 13:30～16:00
 - (1) 演習会場 京都看護大学基礎看護学実習室
京都市中京区壬生東高田町 1-21
 - (2) 自施設で演習を行う場合の要件
 - ① 受講者はオンデマンド講義の受講がすべて終了していること
 - ② 演習は 2 時間以上とし、オンデマンド講義にある演習ガイドを用いた演習を企画すること
 - ③ 演習実施後、施設看護管理者は所定の様式にて演習終了者名簿・終了報告書を作成し、京都府看護協会まで提出すること
7. 申込み方法
 - 1) Web システムから所属施設の看護管理者が、受講予定者を非会員としてまとめて申し込むこと。
 - 2) オンデマンド講義の受講システムに登録するため、施設代表者のメールアドレスが別途必要。下記 QR コードから必要事項を入力してください。

* 申込期間 令和 7 年 9 月 1 日 (月) ～9 月 14 日 (日)

<https://forms.gle/2EnGjLidaCTS4eAy5>
8. 修了証 講義、演習全てを修了された方に修了証を発行する。



【問い合わせ先】 公益社団法人京都府看護協会研修センター
〒606-8111 京都市左京区高野泉町 40-5
担当： 乾 啓子 奥村 尚子
Mail okumura@kyokango.or.jp
TEL 075-723-7195

※プログラム

方法	科目名		講義時間											
オンデマンド講義 個人受講	医療機関で働く看護補助者の役割と業務	1 章 医療チームの機能と役割	160 分											
		2 章 看護補助者の役割												
		3 章 看護補助者に求められる倫理												
		4 章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ①医療安全												
		5 章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ②感染予防												
		6 章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ③労働安全衛生												
	直接ケア総論	1 章 直接ケアに関わる医療安全	120 分											
		2 章 患者・患者家族とのコミュニケーション												
	直接ケア各論	身体の清潔に関する業務	50 分											
		排泄に関する業務	50 分											
		食事に関する業務	50 分											
		安全安楽に関する業務	60 分											
		移動・移送に関する業務	50 分											
※科目終了時に確認テストあり		610 分												
演習	「移動・移送に関する業務」 目的：患者の安全を考慮し、移動・移送を遂行するための技術を習得できる 日時；12月2日（火） 13：30～16：00 会場：京都看護大学基礎看護実習室 京都市中京区壬生東高田町 1-21		150 分 ※演習ガイド視聴含む											
	【自施設で演習を行う場合】 ＊オンデマンド講義の中にある演習ガイドを用いた演習を企画すること ＊右記 A～E の中から項目を選択し 2 時間以上の演習とすること ＊演習実施後、所定の様式にて、演習終了者名簿、終了報告書を作成し看護協会へ提出すること		<table><tr><th colspan="2">演習項目</th></tr><tr><td>A</td><td>身体の清潔に関する業務</td></tr><tr><td>B</td><td>排泄に関する業務</td></tr><tr><td>C</td><td>食事に関する業務</td></tr><tr><td>D</td><td>安全安楽に関する業務</td></tr><tr><td>E</td><td>移動・移送に関する業務</td></tr></table>	演習項目		A	身体の清潔に関する業務	B	排泄に関する業務	C	食事に関する業務	D	安全安楽に関する業務	E
演習項目														
A	身体の清潔に関する業務													
B	排泄に関する業務													
C	食事に関する業務													
D	安全安楽に関する業務													
E	移動・移送に関する業務													